

## 近畿本部四組織合同 C P D 講演会のご案内

主催：日本技術士会近畿本部 化学・繊維・農林水産・環境研究会（共同開催）

四組織合同講演会は毎年 1 回開催しています。「メタン-温暖化対策と高度利用技術」を今年のメインテーマとし、京都大学の廣岡博之名誉教授、大阪大学の井上豪教授のお二方をお招きして講演をしていただきます。皆様、奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 日時：2025 年 7 月 12 日(土) 13:30～17:00
2. 会場：おおきに会議室（定員 40 名）& web（ハイブリッド開催）  
（大阪市中央区瓦町おおきに会議室瓦町ビル（本町駅徒歩 3 分））
3. 開会挨拶：農林水産部会長 浦 博善 氏 13:30～13:35
4. 講演①： 13:35～15:05  
『畜産がもたらす環境問題と環境負荷低減のための方策 -最新知見に基づく検討-』  
廣岡 博之 氏 農学博士 京都大学大学院農学研究科 名誉教授 （座長：奥村 勝 氏）  
要旨：近年、家畜由来の環境問題が話題に上ることが多く、特にウシはゲップとしてメタンを排出していることからしばしば悪者扱いされている。しかしながらそのような論調の中には、海外からの情報を鵜呑みにした誤解に基づくものも数多く散見される。  
本講演では、家畜由来の環境問題に対する最新の知見を紹介するとともに、問題解決のためのさまざまな環境負荷低減策の手法について簡単に解説することを目的とする。
5. 休憩（10 分間）
6. 講演②： 15:15～16:45  
『除菌消臭剤 MA-T のメカニズム解明が拓くイノベーション  
～メタン酸化、高分子高機能化、医療・医薬品開発まで～』  
井上 豪 氏 工学博士 大阪大学大学院薬学研究科 教授 （座長：伊藤 雄二 氏）  
要旨：MA-T（Matching Transformation System®）は、亜塩素酸イオンから生成する水性の酸素活性種を活用し、安全かつ高い抗菌・消臭効果を発揮する液剤である。  
そのメカニズム解明を契機に、メタン酸化を利用した環境技術、高分子材料の高機能化、医療・医薬品分野への応用など、幅広い開発が進んでいる。  
本講演では、最新の研究成果を紹介し、今後のイノベーション創出の展望を示す。
7. 閉会と事務連絡：繊維部会長 八木 健吉 氏 16:45～17:00

申込方法：以下の URL より 7/7(月)までに申し込みください。

<https://forms.gle/bfKiVr4hEBeZZ4iW8>

参加費：（資料代）：会員 2,000 円、非会員 3,000 円、近畿本部協賛団体（化学部会）2,000 円

振込先：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

ただし、MOCS 研会員：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」  
422-5242598

資料送付等：一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD 行事 受講証等：講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先：化学部会 島野 紘一（E-mail：[h.shimano0824@gmail.com](mailto:h.shimano0824@gmail.com)）

（当日の緊急連絡用：090-5553-2455）

以上